[標準様式例7-3]

随意契約結果及び契約の内容

業	務	の		,]	称	R7川俣ダム岩盤PS工設計検討業務
業	務		概			本業務は、川俣ダムにおける各種観測データ整理及び評価を行うとともに、建設時に設置したダム基礎岩盤を補強するための岩盤PS工の部分更新の実績と計測結果及び既往成果を踏まえ、外力と緊張力の岩盤への応力伝達に関する解析及び評価を行い、未施工の岩盤PS工修正設計を行うものである。
び	にその	所属	する	る部	局	分任支出負担行為担当官関東地方整備局 鬼怒川ダム統合管理事務所長 太田 敏之 栃木県宇都宮市平出工業団地14-3
契	約	年	J.]	田	令和7年5月20日
契	約	業	君	<u> </u>	名	R7川俣ダム岩盤PS工設計検討業務ダム技術センター・日本 工営設計共同体
契	約 業	者	\mathcal{O}	住	所	東京都台東区池之端2-9-7 池之端日殖ビル2F
契	約		金		額	34,991,000 (税込み)
予	定		価		格	35,002,000(税込み)
随建	意契約は	こよる	こと	とし	た由	本業務を遂行するためには、高度な技術や経験を必要とすることから、的確性、実現性などを含めた技術提案を求め、簡易公募型プロポーザル方式により選定を行った。 R7川俣ダム岩盤PS工設計検討業務ダム技術センター・日本工営設計共同体は、技術提案書を踏まえ、当該業務を実施するのに適切と認められたため、上記業者と契約を行うものである。
業	務		場		所	栃木県日光市川俣地先
業	種		区		分	土木関係建設コンサルタント
履	行 期	間	(自)	令和7年5月21日
履	行 期	間	(至)	令和7年12月19日
備					考	
備	<u> </u>					

備考

公表対象随意契約が単価契約である場合には、契約金額欄に契約単価を記載するとともに、備考欄に単価契約である旨及び契約単価に予定調達数量を乗じた額を記載する。